

特 255

442

十七年四月

第一回對イラン竝にイラク貿易研究會速記録

日本歐阿近東輸出入組合聯合會



始



特 255
442

は し が き

舊臘十二月四日東京帝國ホテルで最近阿弗利加、西亞方面より歸朝せられた邦人商社員歡迎座談會を開催した事は
本會報「歐阿近東」及別輯「最近の阿弗利加、西亞を語る」で御知らせし、且つその際今後の貿易對策研究の爲に
本會内に貿易研究會の設置を見た事も御承知の事と思ふ。

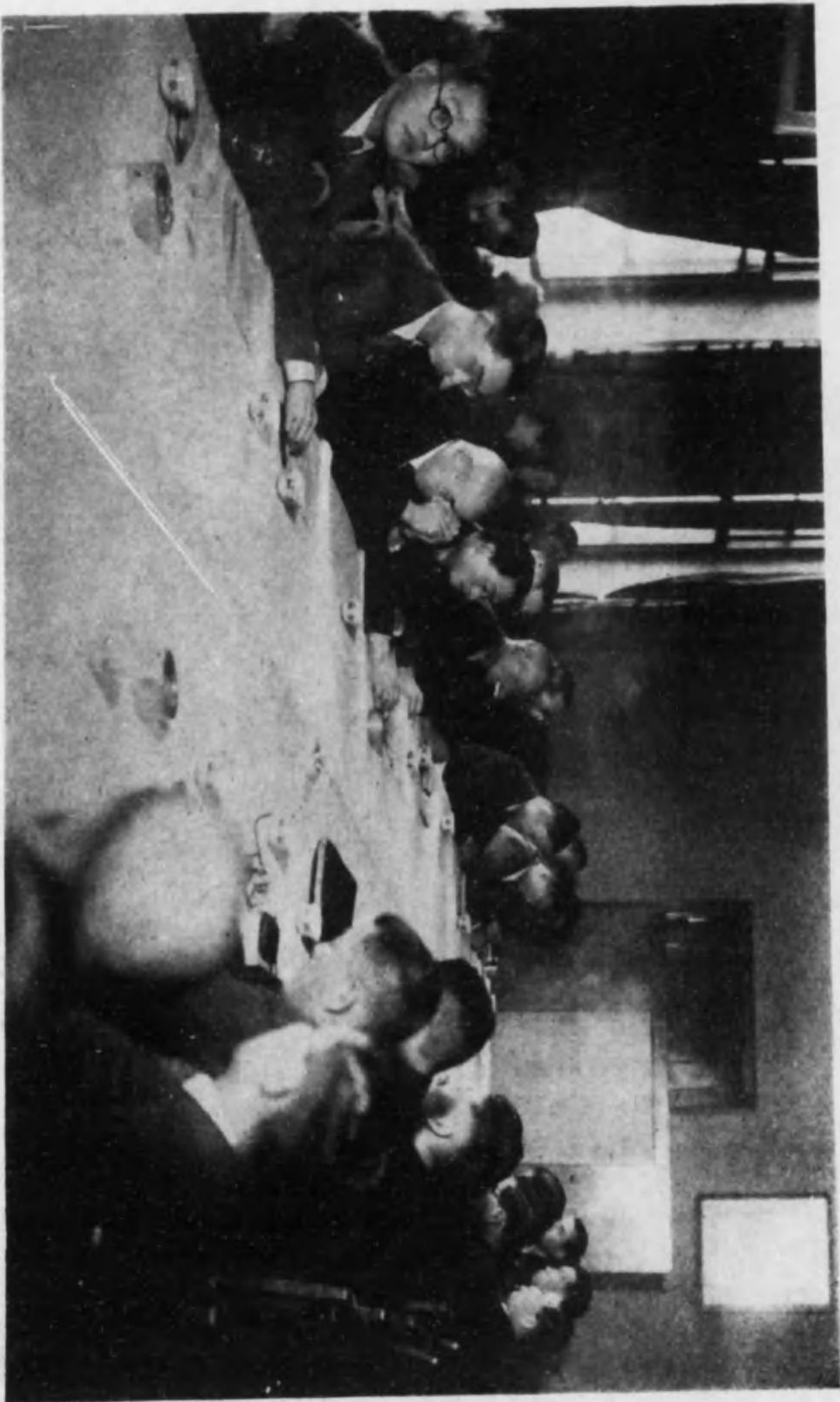
扱て一月十六日に最近歸朝せられた在バグダッド邦人商社員各位や本會のイラク國貿易委員會委員各位の御參集を
願ひ、第一回對イラン、イラク貿易上の諸問題及將來の問題に付研究検討を遂げたのである。



本輯はその際の速記録である。
尙本會の事業一切は日本貿易會企畫局西亞部に移管することとなり、今後貿易研究會も右貿易會に設置せらるゝ事
となつて居る故御期待を乞ふ次第である。

昭和十七年二月

日本歐阿近東輸出入組合聯合會



第一回對イラン並ニイラク貿易研究會
(昭和十七年一月十六日、於大阪市築工聯會館六階)



對イラン竝に對イラク貿易研究會

- 一、開催日時 昭和十七年一月十六日（金曜日）正午
- 二、開催場所 大阪市、染工聯合會館六階
- 三、來賓

貿易局大阪貿易事務所
 貿易局第一部歐米課
 橫濱正金銀行大阪支店支配人代理
 三井物産株式會社船舶部
 山下汽船株式會社營業部遠洋課

四、出席者

常務理事 同

最近歸朝ノ在バグダッド邦人商社員
 三菱商事株式會社
 三井物産株式會社

濱	金	大	森	野	山	吉	古	熊
崎	子	鳥	田	原	田	井	嶋	谷
武	恒	居	喜	六	太	友	祐	所
男	治	司	代	郎	雄	武	義	長
殿	殿	松	松	殿	殿	殿	殿	殿

イラン國産品主要輸入業者

イラク國貿易委員會委員

東洋棉花株式會社
 三興株式會社
 株式會社 服部商店
 三菱商事株式會社
 三井物産株式會社
 日本棉花株式會社
 東洋棉花株式會社
 江商株式會社
 又一株式會社
 三菱商事株式會社
 三井物産株式會社
 株式會社 兼松商店
 加藤物産株式會社
 日本綿糸布輸出組合

柿谷三郎殿
 奥野茂殿
 平野光秋殿
 粟村誠殿
 三浦福七殿
 河村有徳殿
 大田源一殿
 小林誠三郎殿
 津吉熊雄殿
 清水寛二殿
 小室寛郎殿
 三浦五郎殿
 金川武之殿
 河

事

日本雜貨歐阿近東輸出組合
 日本絹人絹糸布輸出組合
 務局
 日本綿糸布輸出組合
 同
 日本雜貨歐阿近東輸出組合
 日本絹人絹糸布輸出組合
 同
 同
 日本歐阿近東輸出入組合聯合會
 同
 同
 同
 同
 同

伊藤信吉
 宇治田英一
 矢吹敬一
 小杉眞一
 今橋春吉
 上村昇
 吉川政義
 松場勇
 笹倉五雄
 角谷忠雄
 三木平八郎
 中島清郎
 松本見
 福永末盛

第一回對イラン竝にイラク貿易研究會速記録

大島居常務理事 僭越でございますが、私が座長をさして戴きます。皆さんも御存じと思ひますが、昨年十二月二十四日に東京で、日本歐阿近東輸出入組合聯合會主催で、西亞及阿弗利加から御歸朝になりました邦人商社の方々懇談會を開催致しまして、その節イラク、イラン方面のお話をいろ／＼と伺つたのであります。大勢の席上であり且時間も充分になかつたので、細いお話を充分伺ふ事も出来ませんでした。幸ひ大阪に御歸朝者の大部分の方々居られますので、改めてイラン、イラクの方面の事につきまして、詳細に研究して置き度い。殊に私が申上げるまでもなくあちらの方は最も早く日本が交渉をもつに至るであらう、即ち日本が、印度洋の制海權を握るやうになれば、それは直ちにペルシヤ灣の方まで及ぶと思ひますので、この際御歸朝の方々幸ひ大阪に御滞在になつて居られる間に色々とお話をお伺ひして置きたいと思ひましたので、今日イラクとイランの貿易研究會を開催した次第であります。今日は大阪貿易事務所長の熊谷さんと、本省の古嶋さんとお出でになつて居られます。尙、横濱正金銀行大阪支店の吉井さんと、三井物産船舶部の山田さんと、山下汽船の野原さんとが御出席下さつて居ります。

御挨拶はこれ位にしまして、早速お話を伺ひ致し度いと思ひますが、順序としまして、先づイラクからはじめまして、一昨年末以來色々ありました事柄に就きまして、こちらのイラク貿易委員の方々から御質問を願ひ、さうしてお歸りになりました方の御意見を伺ふことに致します。此の問題も結局は御承知の通り、今の情勢ちや死兒の齡を

敷へるやうなことになるので居りますから、飽くまで將來のために研究するといふことで、話は自然將來この方面に對してはどうするのがいゝだらうか、さういふやうなことに就いて、現地からお歸りになりました方からお伺ひして、尙御出席の皆さんからも御意見を伺ひ、それからイランのこともお歸りになりました粟村さんからお伺ひし、尙御列席の皆さんからもお話を伺ひたいと思ひます。

尙御承知でもありませんが、日本歐阿近東輸出入組合聯合會は、近く設立されます日本貿易會に統合されて發展的解散をすることになるのであります。換言しますと、此の種の貿易研究會は今日だけでやめになるのでなくて、今後日本貿易會主催として續行されることになると思ひますから、今後とも總ゆる機會にイラク、イランに付ては勿論のこと、その他の地域に付ても、斯ういふ會を催したいと存じて居りますから、序ながら申上げて置きます。

扱て、イラク貿易委員の方から何か尋ねてみたいと思はれてゐることがあるのぢやないかと思ひますので、お話願へれば結構だと思ひます。

大田氏(東洋棉花) 大體イラク方面の今後の問題はどうかといふやうなことは、昨年末東京でお伺ひしたのでありますが、實はこの前イラク貿易委員會が出来た時からの問題であるイラク棉花の獨占買付問題といふものに付きまして、過ぎ去つたことではあるのですけれども、一應當時の事情を現地の方からお話していただきたいのであります。それから現地の處分といふものがどういふ風に行はれて居るのであるか、さういふことに就て一應御説明願ひたいと思ひます。

金子氏(三菱商事) 實情と申しましても色々こみいつて居りますし、又過ぎ去つたことでもありますので、この際

お話するだけの價值がないのぢやないかと思ひますが、まあ當時の棉花買付の技術上の問題、或は又ジャワズの方の問題をお話申上げますと、大體あそこの棉を實綿から買つたのです。さうしてそれを私の方のジンニングの工場が三つありますので、其處で全部ジンニング致しまして積出さしたのです。それでそれから結局ジンニングから積出しまで一切を會社がやつたのです。それで大體産額は全部買ふといふことになつて居りました、その前年の残りが多少ありますので、それをひつくるめて全部買つたのです。その數量は大體二萬七千俵見當買ひまして、幸ひジンニングの方も順調に行つて、イラク戦争の前に殆ど全部積出しが完成したのです。輸送の方も、あそこはイランと違ひまして、非常に便利が良いのです。汽車或はチダリスの河船を利用致しまして、大體豫定通り何等支障なく非常に敏速に積みました。

それからジャワズのことですが、皆さん一通り御存じと思ひますが、ジャワズがどうして發生するか、これはジャワズといつて居りますが、インポート・ライセンスといふ意味で、發生或は運用方面のことは御存じかも知れませんが、ジャワズの處分はどういふ風に處分されたかといふと、この求償制度は昭和十一年突然イラクが採用したのであります、最初の比率は百對十五、その當初から輸出に適品が少いといふことで、初めから自然率が悪くて最初の出は非常に高うございまして、一割五・六分位から出發したやうに思ひます。その後段々色々なものを輸出するやうになつて、又日本が少し買過ぎたやうなことがあつて、一時最低三分位まで下つたのであります。その後こちらの輸入に對する統制が強化されたと思ひますが、段々輸出が減りまして、その結果、同時に輸入は相變らずあるといふことで、現在は段々上りまして、私共が棉花を買付けます時は、大體二割見當を上下して居りました。これが日本からの

綿布人絹布にどういふ影響を與へたかと申しますと、あそこは商賣は全部ユダヤ人がして居りますが、このユダヤ人は非常に思惑輸入をやりました結果、競争が非常に激しかつたのです。それでイラク戦争までの織物を見ますと、今の度の歐洲戦争の始まる前と比較して、最高百四十、粗布類に至つては百四十五位に止まつて居りまして、そのブレミアムの一割といふものに對してさう大して影響を與へてゐないのであります。これは他の市場と比較してですが、負擔力は十分あるといふことで、吾々のジャワズは一割五分、最高二割といふ見當をつけてやつたのです。イラク戦争の後では非常に物價が上りまして、綿布などはその倍、物によつては三倍になるものも出来て來ました。これは日本から品物がはいらない。他からもはいらないといふことから上つたことは明白な事實です。さうかうします間に八月の末色々な外部的の事情があつたでせうが、求償制度を廢してシャツズといふものがなくなつたのであります。吾々としては相當手痛いことでしたけれどもそれは英國から見た政治の事情も相當はいつて居りますし、又外國關係のことでもありますから、今後の戦後迄保留といふことで、手をつけられないやうになつて居ります。

津百氏(又一株式) 當時三井さん、東棉さん、三菱さんなど非常に有力なお方がお出でになつて居つたのですが、その當時からの情勢から觀て、協定してやり得られなかつたものか、三菱さんなら三菱さんが一本で、獨力的にやつた方がいゝと思はれたのか、將來國策的に觀て、良いとお考へになつたか、どうか將來のことを思つてお尋ねしたいのです。同時に三井さんとか、東棉さんの見方はどういふ風なものであつたのでせうか。

大島居常務理事 當時三井さんや他社の方はボカンとして居られたのですか、何かせられたのですか。他社の側の人から見てもどうなつたかといふ事を昔話として、一遍聞いてみたいと思つて居るのです。或は非常に競争があつて、

三菱さんが勝利を得て獨占でお買ひになつたのか、その當時の事情をお歸りになつた方からお話を……。

濱崎氏(三井物産) 御質問は御尤もです。三菱さんの他に四社あそこへ出て居りましたが、今お話にありましたやうに、ボカンと指を叩へて居つたのではないのであります。先づジャワズの値段が非常に上つて参りまして、日本からもあそここの物を相當買つてやらなくては、日本の綿布を賣る上からも、何んとかまとまつた數量を買はうぢやないかといふので、東棉さんにしろ、三興さんにしろさういふお考へがあつたやうであります。勿論私の本社の方も、この際相當量のを買つて少くとも輸入權を確保しやうぢやないかといふ提案をしたのであります。所が三井物産は棉はあまり私自身が知らないからでもございますが、東棉さんのお力を藉りて、棉をやつてみないかといふことがありまして、東棉さんとも御相談したのであります。その結果私共の本社からは、約五千噸位の棉を買つてみるべく政府に交渉してみたのであります。その時の値段は、一噸十二ドル位で買へたらといふ指圖を貰ひました。それで早速その交渉といふことを考へたのですが、棉を五千噸もあそこで買ふといふことになりまして、政府を相手にしないといふと、相談がまとまりにくいのであります。と申しますのは、棉はあそこは年産二萬噸ありまして、三萬噸になればいゝ方です。印度の生産量から見たら取るに足らない數量でございますが、これが日本人として一番手つとり早く買へる商品であつたのであります。外に大麥とか、小麥とかあつたのであります。これは第二次歐洲戦争以來イギリスの軍用、國內の食料確保のために、あまり國外に出なくなつたのであります。棉だけ日本に出ることになつたのであります。それで棉を買ひます時、商人についてお前の所から二千俵、お前の所から三千俵といふやうに買ひました。吾々としても買ひづらい點もありますし、それと同時に、折角買集めましたも求償制度といふものを、イラク

政府が一方的にやつたものでありますから、いつ、さういふものがなくなるか分らないのです。それでこの意味から言つても、政府と交渉した方がよいので、そこで政府へ交渉したのであります。所が向ふの經濟省の役人が、當時私が面接したのはマンダルクリンといふ局長でありますが、その話を聞いて非常に喜んで、ようこそさういふ決心をしてくれた、就ては三井物産を疑ふわけではないけれども、一應お前の國の公使にもこのことを申上げて、當國政府としても感謝の意を表したいといふことを申して居りました。一應その交渉がすみまして、公使の隈部閣下に斯ういふ話になつたといふ報告を申上げたのであります。所がその晩五時頃マンダルクリンが公使館へ参りまして、三井物産がかういふことをしてくれるので非常に有難い、これは日頃閣下が日本の商社に對してイラクの物産を何んでも買つてやれと云つて御盡力下さつた現はれが斯うなつたので、非常にありがたいといふことを申述べて歸つたのであります。

話が前後致しますが、隈部閣下は、それから約二ヶ月経つて日本へ御歸國になつて居られますが、そのお立ちになる日にわざ／＼私は呼ばれました、先日の棉の買付の契約はまだ出来ないかと聞かれましたが、まだ値段の折合もありませんし、その外にも原因がございまして、閣下が御歸りになるまでには商談が出来なかつたのであります。それにくれ／＼も閣下がお歸りになるまで、この買付をやつてくれと云つて居られました。それ位當時としては、私共は思ひ切つてオフアを出したことに對しては、皆さんから喜んでいたのであります。さうかうして居りますうちに、私も向ふがあまりいゝ返事をしてくれませんでした。さう致しますと、十二ポンドの値段はあまり安過ぎるから、もう一寸増してくれないか、實は某商社から非常に多量の注文を貰ふやうになつた、お前の方は再考の餘地がないかといふことを云つて來たのであります。それでは一應考へるが、お前の方の値段はどれ位の値段で

買つてやればいゝのだと云ふと、驚くなかれ二十六ポンドと云ふのであります。それが九月二十五日の話であります。お前氣が違つてやしないか、二十六ポンドの値段はでたらめぢやあるまいか、一體さういふ値段は何處から出たのかと云ひましたら、あそこにイラクタイムスといふ新聞がございしますが、當時どういふ間違ひか知れませんが、リバープールの相場が非常に高い値段にありまして、それを逆算して行きますと、實棉一噸に付いて二十六ポンドといふ値段が出たのであります。私はそれを見ました時に、大體この相場が間違つて居るし、當時世界的なものになつて居らないだ／＼ノミナルなものであるから、それで買へるものでない、だからお前が二十六ポンドを出す算定の根本が間違つて居る。もう一つ國內の棉花を輸出するにあつての、輸出採算と云ふものがある筈である。過去の歴史を緝いてみても、イラクの棉花を買つて居るのは日本だけであります。イラクの棉花は九五%までは日本が買つて居るのであります。何處も買つて居らないのであります。イラクの棉花は如何に情勢が急激に變化したとはいへ、今までこんな高い値段はなかつた。何んだつてさういふ高い値段を云ふのか、それでは私の方は一應君の方の言ふことは日本に傳へるけれども、そんな馬鹿なことではお前の方のものは大量に買つて貰ふことは出来ないぞ、と半分喧嘩みたいにして歸つたのであります。その後二、三日してから、向ふから電話がかゝつて來まして、この間さう云つたけれども、とにかく棉は高いかも知れないが、お前の所に棉を買つてくれたら、ジャワズはいくらでもかまはないから、一つ棉はこの相場で照會をやつてくれないかといふことであります。私本店へ電信打つ時に、あまり馬鹿氣な値段でありますから、値段には獨れずに、時期を見て交渉するといふことを、本店に云つてやつたのであります。さう致しました私手は引いたのであります。その頃から市中にへんてこな噂が出ました。最近ユーゴスラビヤがイラクの棉

花を全部買ふといふ噂が出たのであります。又ドイツがイラクの棉を皆買つてしまふといふ噂も出たのであります。内地の方がお聞きになると、さうかとお思ひになるかも知れませんが、ドイツが買ふといふのは荒唐無稽も甚しいのであります。ユーゴスラビヤが向ふの棉を全部買ふといふことは、これもあんなに鐵道の便があり、假令あの棉をイスタンブールへ持つて参りましても、これも採算の合ふものでないし、第一ユーゴスラビヤには、その棉を高い値段で買つてやるやうな紡績はございません。それを平氣な顔で新聞に書いて居るのですから、これは故あつて、誰か書いたに違ひないのであります。これは經濟相のアンドウズリー自身が書いたものに違ひないのであります。當時各社のおるでになつて居つた方は御存じであります。何故さう云ふ事をやつたかといふと、さうやつて日本の大会社の代表者が行つて居りましたから、早く二十六ポンドで買つて貰ひたいといふため、斯ういふ見え透いた宣傳までしたわけでありませう。さうかうして居りますうちに、段々私も二十六ポンドの値段の出所が何處にあるかといふことを、眞剣に考へ始めたのであります。御承知の通り、イラクの役人はさういふ大きな折衝をして居りましたが、さういふ折衝を國利を圖る上に立つてやつてゐたのでは決してありません。當時の經濟相のアンドウズリーといふ者は、大地主でありまして、棉の産地を澤山もつて居るのであります。速斷的にさういふ工合に片付けてしまふのはどうかと思ひますが、かういふ高い値段で頑張つた大部分の原因は、結局其處にあるのであります。さういふ高い値段では私も手も足も出ませんので、三井物産の方は放棄致しましたが、それから約一週間を措きまして、三菱さんと契約が出来たのであります。それでその間今御質問がありましたやうに、ボカンとして居つたのは、さう云ふ譯です。向ふの値段があまり高いので、まけると言つたので、一ポンドや二ポンドまで買つても、何もならないのであります。

す。この點自身自身としても本社の重役の前へ行つた時に、偶々さういふ話があつたので、辯解の意味も附加へまして申上げたのであります。私が申上げたことは、私自身の考へでありまして、外のお三方が御意見がありましたら、お話し下さいましたら結構であります。

金子氏(三菱商事) 私の方の買付の動機といふものが、今のお話と全然違つて居る問題であります。従つて吾々の交渉相手は經濟省でもなければ、經濟大臣でもなく、經濟局長でもなかつたのであります。それが今度の所謂イラク戦争が始まつてから、ガイラニー首相とは、私は十年來つきあつて居りますが、この人が政權を取りましたのは、四月頃でしたか、全然反英内閣とまでは、その當時いきませんでしたけれども、今總理大臣をやつて居りますマイバシヤといふ人を入れて、後は反英の閣僚で内閣を組織した譯でありまして、六月頃から、何んとか、かとか英國から相當虐められて居つた譯であります。なるほど大妻は出て居つた。あそこの主産物でドイツといふものがありますが、これが戦争のためにアメリカ方面に出なくなつた。勿論歐洲向けのドイツはこれは英國人の商社で獨占をやりました、これは出て居つた譯でありますけれども、その外の在荷これが出ない。それから羊毛も船の關係で出ない。所が一方輸入品はどん／＼船がは入つて来る。自分の方の物産は出ないのみならず、非常な安い値段でありました。それでガイラニーといふ男は、本當の愛國者でありまして、何とか英國依存の經濟から脱して日本に依存する道をつけて欲しいといふ話がありました。その外色々ありました。これは申上げ兼ねる事柄でありますから申上げませんが、さういふ風な政治的の意義から申入れがあつた譯であります。棉花は日本へ持つて行くといふことは第二段であつて、何んとか日本の手で處分して貰ひたい。これには損といふことが伴ふかも知れん、これは別に考へるから何んとか助け

てくれんかと言ふので、その通りを本社に傳へて本社できまつた譯であります。算盤的に言へば、ジャワズといふものが採算の根源をなすものでありますが、この交渉に付ては経済局長官も、経済大臣も勿論知つてゐましたが、大蔵省の役人とガイラーとの二人が主として畫策しました。ですから勿論棉花そのものを見たら、最初から算盤玉が合はんこれは分つて居るのであります。要するにこれは本社の決裁であります。又算盤玉から云つても、私は當時ハンガリーの視察團が来て、約四百萬ドルの資本を持つて来て、私共の方へハンガリーの商工會議所の手を通じて、是非賣つてくれ、受渡は後でよろしい、出来るなら全部賣つて欲しい、値段は三十ポンドでよろしいと云つたのですがこれは結局數量は少いけれども、日本へ入れなくちやならんといふので、右から左へ儲かるものを逃がしたこともあつたのです。この事情も皆さんは何んでもないやうにお考へになるかも知れませんが、それには相當こみいつた事情があるといふことを申上げて置きます。

奥野氏(三興株式) 現地に居つた者と致しまして、一言説明さしていただきます。先刻大島居さんからのお話に、現地に三菱以外に四社ありまして、何れも棉の方に關係のある會社でございますが、それが何をして居つたか、その間に現地で協調の道がなかつたか、早く言へば、さつきおつしやつたやうに、ぼんやり見て居つたか、この點に就きまして、さつき三井物産の濱崎さんからも御説明がございましたが、私が向ふに居りまして、實情は一通り見て居りますし、イラクの棉にも關心をもつて居りまして、事實少しく買付を致しましたので、考へて居る所を申上げ度いのでありますが、一般状況につきましては三井さんの濱崎さんのことを裏書致します。

内部のことは知りませんが、大體事の起りから三菱さんの契約が出来たまでの一般的經過といふものは、あゝいふやうな仔細でありまして、私も同感であります。大體イラクの棉は御承知のやうに二萬乃至三萬俵でございまして、數量と致しましては、誠に少いものでございまして、品質も特別あそこでなければ、手にはいらぬといふものではございせんけれども、一つの商賣と致しまして、値段さへ合へば買付をするといふことは一向差支へない話でございまして、各社の皆さんも現地に居られて賣込みをすると同時に、向ふの物産は棉だけぢやございせん。何かあれば買ふといふことは、吾々の當然の務めです。で棉を買付けます場合に、吾々と致しましては、どういふ標準で買ふかと申しますと、要するに値段で買ふ譯でございまして、棉は御承知のやうに、ニューヨークの相場が、リバプールの相場が標準になつて居ります。これから計算致しまして、高い或は安いといふことが出来る譯であります。それで一昨年でありまして、八月から九月へかけまして、新棉が出廻つて来ますが、當時はさつきも三井さんから御説明のやうに、買付けが日本以外ございせんやうなことで、特に歐洲戦争のために西の方へは出ない。日本以外に先づ買付けてくれる處はないだらうといふことで、向ふとしては日本が買付けてくれることを希望して居つたのであります。日本の方も統制のためになか／＼自由に買へない、さういふ様な實情でありましたので、棉花の買付けは非常に弱氣でありまして、吾々と致しましては、日本の方の事情がよく分りませんので、積極的に買ふ氣がなかつた。特に地場の相場が弱氣でありますから、安ければ買つてもよいと思つて、あまりあせつて居らなかつたのであります。それで新棉が段々出廻つて来るが、買付けの註文があまりないといふので、あそこに政府の農工銀行がありますが、それが百姓に棉を擔保として、金を貸してやるといふやうに、一種の救済策をやつた程で、棉の相場は非常に弱かつた。そこで棉を買ひます場合に、ニューヨーク乃至リバプールの相場から計算致しまして、大體その邊に落ちつけ

ば買ふ譯でありますが、御承知の通り、あそこにはジャワズといふものがありました、これは輸入の権利であります。が棉を買付けますと、輸入の権利が生じるのであります。この輸出と輸入の比率が百對三十五、簡単に申しますれば一つ輸出致しましたら、三つの輸入が出来るといふ譯でありますから、當然輸入権利といふものにプレミアムがつきます。それでありますから、棉を買ひます場合に、この値段からジャワズのプレミアムといふものは差引かなければならん譯であります。そこでプレミアムの見込如何が問題になるのであります。先づプレミアムが一割五分だと思ひましたら、比率が略百對三十でありますから、四割五分といふものは、値段から引いて貰はなくちやならないのであります。が、プレミアムがしよつちゆう變動致しますので、四割五分までは引けるものではありませんでもつと少くなりまますから、とにかく世界相場に照し合はせまして、ジャワズの値段で買ふといふことになるのであります。そこで一昨年當時のことでありますが、實棉に致しまして、一噸先づ十五ポンド位でしたら、適當な値段であつたのであります。これを逆算致しまして、一ポンドC・I・F幾ら、これをニューヨークヤリバブルに比しまして、先づよろしからう、かういふ値段でありまして、三興株式と致しましては、十二ポンド位から少しづつ買付けを致しまして、その後市場が段々上つて参りまして、十八ポンド位まで買ひました。平均十五、六ポンドで私共は買ひました。私の計算では一噸十八ポンドまでだつたら、先づ損得なし、普通の取引として買へるだらうといふので買ひました。最初にあまり澤山買ひますと、値段が上りますから、三百俵位買ひました。所が私の考へでは——私だけちやありません、皆さんの考へは、日本以外に買ふ人がありませんので、さう高くなるものではないと、多少の相場の動きはあつても、大體はこんなものではないかと思つて居りました。所が十八ポンドから二十ポンド、二十二ポンドと續騰し、

吾々の算盤からも外れて参りましたので、遂にその後は買はなかつた次第であります。それが後に二十六ポンドといふ値段で三菱さんの方で契約をなすつたといふ次第でありまして、さつきお話のやうに、現地に居りました者としては、決して拱手傍観して居つた譯ではなかつたのであります。吾々の通常の算盤で出来る範囲では、幾何づゝか買つた譯でありまして、三菱さんと棉の買付けといふことに就きまして、日本向け輸出といふことに就きまして、特別に競争は致しませんでした。が、市場の商取引と致しまして、各社が各自の立場で買ひました譯であります。

津吉氏 私が協調出来なかつたかといふ意味は、向ふの買付値段が幾らであつたかといふ意味でなくして、あの當時、棉花の獨占買付等が實行せられると自然日本の輸出機構に大きな變革を來すと云ふ事を、向ふでどういふ風にお考へになつて居られたか——三井さん、三菱さんがそれを分けてやられるとしても、ジャワズの處置といふやうな、今までになかつたやうな輸出機構の變革を招來するのを、向ふに居られた方はどういふやうに思つて居られたか。これに對して、さういふ事をなし、それがいくらか國策の問題として非常によかつたと思ふて居られたでせうか。又それがために今までやつて居つた輸出業者が違つた機構の下に、物を出さんならんといふ立場になることに就いて現地でさういふ事が起ることが、果して輸出の機構上よい事か、どうかといふ事をどういふやうにお考へになつて居つたかといふのです。私は値段については、過去の話でありますし、それを言ふのはヤボだと思ひますが、當時さういふやうな非常に大きな問題が起つたのです。將來各社でかういふ問題が起つた時には、どうするか、いままでの機構がこはれて仕舞ふぢやないか。さういふ風に固まつてしまふぢやないか、而もそれが大きなものに固まつてしまふといふことに就いて、こちらでは非常に考慮をめぐらしたわけであります。

奥野氏 それに就きましてはお説のやうに非常に大きな変化が起つて参りました。向ふで三菱さん以外の商社が全部見て居つたかといふと、通常出先の許される範囲で皆努力したわけでありませぬ。所が途中で双方の値段に非常な開きが出まして、吾々としては落伍した事になつたのであります。所が三菱さんは、獨占の結果か、貿易の機構と申しますか、現在行はれてゐた組織にどういふ影響を與へるかといふことは、當然考へられたと思ふのであります。まア一口に申しますと、あそここの輸入の権利といふものは、吾々の手にははなくなりませんでしたといふことは、吾々の立場では商賣を中止しなければならぬといふことになりまして、非常に大問題になりました。それが故に、吾々も現地で非常に心配したり騒いだりしたのであります。現地に居りまして、それに對します手段としては、自分等も出来るだけそれ／＼のものをつくる、それ以外に道はないのであります。何分二十六ポンド以上で買はなければならぬ、それは少くとも私の所と致しましては、本社もさういふ計算は全然成立しませんので、或る程度買付けましたが、それ以上は成立たんといふことになりませぬ。現地としては色々考へたのですが、具體的の名案が出て来ない。さうしてイラクと日本の貿易は、こちらに組合といふものがありまして、組合で全部統制されて居ることから、若し三菱さんがあゝいふことをなさるならば、それは大阪に於きまして、或は東京に於きまして、組合と御相談の上、組合も御了解の上でなさるのだらうと、かう考へたのであります。組合と致しましては夙に御了解のことと思ひました。その點に就きまして、現地に於きまして、組合がどういふやうになつて居るか、どういふ取極めになつて居るかといふことを、非常に期待して、當時はなか／＼通信が不自由で、思ふやうに承知出来なかつたのであります。が、歸つて参りまして色々伺つてみますと、その間吾々の考へて居りましたこと、多少違ふことがあるやうに思ひ

まして、即ち組合の方と致しましては、事前に御相談を受けられて、これを御承諾なさつたと思つてゐましたが、さうでもなかつた、さういふ風な點に於きまして、完全でなかつた點があるのぢやないかと考へますが、これは私は存じませぬが、向うに居ります時には、當然組合はこれを御承知で、且つ三菱さんがさういふことをなさつたことに就いては、組合も御承知のことと思ひました。ですから或る程度は皆やつたわけでありませぬ。

大田氏 今迄の方法は、吾々もさうでしたが、日本に於ける輸出業者がジャワズの事を考へる事をなさず、只だ日本品をC・I・Fで賣つて、ジャワズはイラクの輸入業者が市場で適當に手當をするといふ事でありました。従つて私の方でも私の方の輸入品に付て生ずるジャワズの處置に付ては、最初から支配人が心配しまして、AならA、BならBといふやうに限定されると非常に困るから、私の方はどなたにも賣りますといつて来たわけでありませぬ。

津吉氏 所が三菱さんの方は、輸出の方はどうするかといふ事については、現地でやられた時はさういふお考へはなかつた譯です。

金子氏 こつちの方の事情は私は一切關知して居りませぬ。現地ぢや十分賣つて居つたわけです。もう一ついふことは、大體ジャワズはイラク産品に對する日本税關の通關證明書が歸つて来て、イラクの税關に提出された時、初めて發生するのでありますが、場合に依つてはジャワズがなくても、ギヤランチーを出し二割の保證金を積むなり或は品物を提出するなりして、輸入が出来たのです。それを私の方の取引に對しては、私共の發行するギヤランチーに付ては、保證金は要らぬといふ特點を與へてくれたわけです。それで吾々は便宜を得て居つたから日本から通關證明の歸へるのを待たずに、希望があればジャワズを發行してやるといふので、寧ろ非常に輸入手續は簡單になつて居

つたわけです。

津吉氏 それで、こちらでは、従来の日本の輸出機構と合はなかつた爲に、爆弾を投ぜられた事になつた。

清水氏(三菱商事) 三菱が独占するといふやうになつて表面化しましたが、まだそこまで行つてゐなかつたのぢやないかと私は思ひます。

大島居常務理事 さうでもないのです。私が今色々伺つたことから結論すると、昔話だからはつきり言ひますが、金子さんや現地に住る人は、輸出はどなたがしてもいい、棉は買付ける、さういふ氣持で居られたと思ひます。ジャワズは現地ですし、賣る、日本からは誰でも輸出したらよいぢやないかと思つて居られた様ですね、若しさうだつたら輸出の問題は起らなかつたのです。所が内地はさうでなく、三菱さんが半分独占する。あとを分けるとなつて來た譯です。

清水氏 それは色々折衝の末、それぢや一對一の三五%丈三菱にやらせよう、残りは分けるといふやうにきまつたので、初めからそれは……

大田氏 今の金子さんのお話のジャワズはどん／＼向ふで賣るから勝手にやればよいのではないかと言はれるのですけれども、向ふの物を買つて、ジャワズは向ふの三菱さんの手に握られて居るのですから、吾々は對抗出來ない、そのジャワズの大部分の實権は、三菱さんがもつて居られるから、他のものは對抗出來ないとなつて來ると、結局独占になつて來ます。

清水氏 それで三十五對六十五ときまつたのです。

大田氏 最初三菱さんのジャワズの使ひ方は、これだけの物は吾々に使はして貰ひたい、後は提供させようといふ事であつた。所が同じレベルに置いて貰はなければ、吾々としてはやつて行けないので、日本の輸出機構を變へてゆかねばならなくなつて來た。この點は恐らく現地に於ても賣つてやると云ふて居られたが、實際はさうでなかつた。それでジャワズの處分はどうなつたか、ジャワズは一體向ふにどういふ風に賣られて居るのか、どういふ風に商人が買つて居るのか、ジャワズの處分といふものは、一々皆さんと御相談してやらなければならぬといふことになつたにも拘らず、通信の不便でもあつたせいでありませうが、連絡がとれてゐないので。ジャワズの處分の方法は色々あるのです。さういふことを吾々としては聞いて置かなければならぬのです。今後戦争がやまつて貿易を開始する場合にジャワズの問題が起つた場合に、どういふ風に行くべきか。それから現在戦争によつて残つたジャワズはどういふ風になつたか、政府が取消したといふ話もあるが、一體日本がそれをどういふ風にして行くかといふことは、吾々日本人としては非常に關心をもつて居るのです。さういふ所のジャワズの處分なり將來の方法なりを一度三菱さんに参考としてお聞きしたいと思つて居ります。

奥野氏 それに關聯して申上げたいのです。只今は國交斷絶にもなりましたし、過去は全部ご破算になりましたから、論議してもしやうがありませんが、三年か五年して、向ふに日本が、どの程度か分りませんが、進出致すことになりませう。その場合にこちらとしては、どういふ貿易の行き方をするか、これは情況の變化に応じて考へなければなりません、ジャワズ制度といふことは、これは去年の八月末に、當時のイラク政府が、一方的にはつきりと廢止致したものであります。その結果三菱さんその他ジャワズを澤山お持ちの所は、全部ふいになつたのであります。

これは莫大な御損でありませう。そこで當時ジャワズの廃止といふことに對して、どういふ反響があつたか、或は各方面でどういふ處置を執られたかといふことは、御承知でありませうから申上げませんが、今後日本がそこへ出ました時に、日本側と致しましては、イラクに對しまして、ジャワズの復活といふことは、求償制度を復活することでありませう、私の考へとしては、ジャワズの制度の復活といふことは、斷じて要求すべきことではないのであります。ジャワズの制度は向ふが一方的にやりました、日本が決してこれを承認したわけではありませんので、通商條約その他の通商上の條約でも何んでもありませんで、向ふが一方的にしたものであります、日本としては求償制度は根本的に廢止するといふことを目標に努力して來たわけでありまして、根本的にジャワズの廢止といふことに就ては努力して居られたやうに思ひます。今後ジャワズ制度が出来ましても、日本から斷じて申込むものでもない。日本に對して支拂超過になつて困ると、さういふ場合に合理的な政府間の取極めとして作るのは已むを得ないかも知れませんが從來あつたジャワズは復活してはいかないものと思ひます。日本が不合理な復活を作つて行くといふことは、誠に理窟に合はんとありまして、非常に向ふが輸入超過になるといふとそれを解決する途は他にあると思ひます。そこで三菱さんその他邦人商社で、ジャワズ廢止の問題で、非常に損をして居られる向きに對しては、どうするか。これは固より第三者からとやかく言ふことではありませんが、この損を補償するといふ事は、ジャワズを復活すれば、その損が補償されるわけでありませう、私自身はジャワズの廢止は致し方がないと思ひます。かういふ世界的な變動でその影響でジャワズはなくなつたのであり、今後日本が三年五年経ちまして、あそこへ参りました時に、過去のジャワズ制度を復活するといふことは、私は賛成致しませんが、同時に過去に於てジャワズ制度を廢止されたために、

非常に損を蒙つたものは、それに対する補償といふやうな意味で、最も多く損をされた商社に對して、優先的に權益を與へる、或は輸出の割當で、大きな支配を與へるといふことも、私は實は不賛成なんであります。それは自由經濟で考へますれば、過去に於て、これだけ損をしたから、これは捨石であるといふことは言ひ得るのであります、このジャワズ制度が廢止のために、手持の品物がふいになつて、三百萬圓がなくなつたと、さういふ捨石を打つたのであるから、今度かういふ利權を優先的に貰ひたい。或は輸出輸入の割當で優先的に大きな分前を欲しいといふことを言ひ得た場合もあつたでせうが、今度それはどうかと思ふのであります、その點は今後ジャワズ制度に對して、この二つの點は今日から考へて置いてよからうと思ふのであります。私一個の意見としては全然反對であります。今度はこちらの組合も發展して解消をなされて、非常に貿易統制といふものが共同になりました、吾々商社と致しましても、組合或は貿易會、さういふ統制團體の存在といふものを、益々尊重致しまして、さういふ統制機關に謀つて、何事もやり、統制を亂さないやうにしたいと希望する次第でありまして、この棉花の一件に關しましても、先づ組合に謀る。さういふ點で聊か遺憾な點があつたのぢやないかと思ひますから、特に申上げます。

熊谷所長(貿易局大阪貿易事務所) ジャワズで邦人商社の蒙つた損失は見當が付きませうか。

大田氏 ジャワズは引揚げられるまでに處分されたかといふことは、はつきりして居るのですが。

矢吹氏(綿糸布輸出組合) ジャワズといふものは、日本商品だけですか、他の國と關係があつたのですか。

奥野氏 日本だけです。

矢吹氏 他の國にもさういふ協定があつたのぢやないのですか。

濱崎氏 今までドイツ、イタリアに對しては、日本同様に輸出義務があつたのです。然しドイツ、イタリアは國家的に交渉致しまして、國家が補償する事として、従つてジャワズといふ處理機構は生れて來なかつたのです。

大田氏 向ふはジャワズがかたまつて來ると非常に賣りにくいのです。あの時の關係は、ジャワズは、高く賣つて貰へば日本の商品は出にくい。安く賣つて貰へば出やすい。

濱崎氏 結局ジャワズで以て荷物を輸入するのですから、それだけ商品が高くなつて來るのです。それですからジャワズ十五%以上は決して買はない。今は約四十%の税金になります。五十五%になつて來る勘定です。

大田氏 あの時はジャワズの連絡がうまくついでなかつたのです。

濱崎氏 あれは協議會を結成して三菱さんに協力せよといふ御命令が來て、又三菱さんが今までどれだけジャワズを賣つたか報告せよといふ電報を受けまして、吾々としては當時ジャワズは非常に重要事項でありますから色々調べて居つたのですが、併し三菱さんがお賣りになるのであるから、お聞きしたのであります。それで三菱さんがこれだけ賣つたといふだけの電報しか打てなかつたのであります。その際吾々がもつて居つた數字と多少逕庭があつたと思ひますが、それを伺ふ譯にゆきませんので、それであれはこちらから打ちました電報の數字だけで、はつきり分るのぢやないかと思はれます。

清水氏 組合との連絡に就て遺憾の點があつたやうに思ふのでありますが、その當時、組合を無視して居つたといふことは毛頭ないのです。それに現地からの色々なニュースで、こちらで色々御心配なすつて、お取上げになつて、先を越されてやられたといふやうな恰好なんです。ですから三菱は一對三十五だけ輸出して、残りは他の方に譲

るといふことはこちらから申上げて居るのでなくて、協議會の方からその案を出された、かういふ風な恰好なんです。

大島居常務理事 その問題は熊谷さんが御在になりますからよく御存じですが、奥野さんでしたか、棉花を買付けられますに付ては、十分組合と各關係商社と了解の上でなさつてゐるやうに現地では思はれて居つたと言はれましたが、その點は非常に相違してゐます。即ち棉花を買付けてしまつてから、組合でなく、當局へ言つて來られて、當局から組合へ通知があつたのであります。現地の方では、三菱さんは組合と相談の上でやつて居られると思つたから、適當にやつて居ると思つたと云はれましたが、其處に一寸何か食違ひがあるやうに思ひます。これはすんだことでありませし、一面は商賣ですから、どん／＼やられたと思ひ、餘り追及せぬ事と致しまして、私のお伺ひして置きたいのは、今後貿易が再開せられた時には、一社で買ふ方が得なのか、多數の商社が買つた方がよいのか、この點が今後重要と思ひます。

今のお話に依りますと、一社が買はれたが、べらぼうに高く買つて居られます。それでしたら日本でよく言ふ、買手は尠ない方がよいと云ふ事とは反對になつて居ると思ひます。一社で買ふといふことは數社が競争して買ふよりも安く買へるといふやうなことに諒解されてゐることと逆になつて居ることは、どういふ事であるか、この邊もつとまよく出來たのぢやないか。今度あつちへ連絡がつくやうになつて、色々向ふの物を買はなければならんといふやうな事になつた時にどうするか、二十六ポンドで買へるものを三十ポンドで買ふ必要はない、かういふことが問題になつて來るのぢやないかと思ひますが、現地の方はどういふやうにお考へですか。

金子氏 一社で買ふ方が、相手が一人で、他に賣れないといふことになりまますから、矢張よいのでせうね。

小林氏(江商株式) あの場合はオークションですね。統制がなかつたのです。統制をすればよかつたが。

濱崎氏 結局は一社が衝に當つた方がよいのでないのですか。あんなべらぼうな高い値段で、例へば三菱さんが高い値段でお買ひになる前日、吾々は安い値段で買つて居るのです。それでこれはイラクに對する日本の貿易再開の場合のことを、今から研究して置かなければならぬのですが、その研究に當つて一つの材題を金子さんからお話の事で氣が附いたのですが、今までイラクといつても日本では知らない位でありまして、知つて居るのは商賣人位ですこれに就て三菱さんが、棉を如何に大きな政治的對象として居つたかと云ふ事は、吾々現地にゐる者には分りませんが、日本はあまり關心はなかつたのぢやないかと思ひます。先程も話がありましたが、私は一寸特別な商賣にも關係したので、さういふやうな關係上、若し日本の政府がイラクに對して物を買つてやる際に、うんと高い値段で買つてやるとしても、その實益は一體何によつてカバーするのかといふやうな事を考へる事もありました。それは貿易する上に、今から御研究なさる必要があらうと思ひますが、これに對して、私の意見としては、どうも政治的に日本はどこまでも關心をもつて居つたものでございませうか。

小林氏 吾々は一向さういふことは知らなかつたのです。

濱崎氏 私はこの點について宮崎公使が着任された當時に、値高い物を買つてやつたら、あの國民が非常に喜んで、國交上非常にいゝぢやないかといふことを言はれましたが、これは御冗談ぢやないかと思ひますが、奥野さんはいくら物を高く買つても國交調整は外務省でやる仕事だ、物を高く買ふことが國交調整になるなら外務省はいらぬと云はれましたが、それはどちらも御冗談だらうと思ひますが、結局そこまで日本がして、さて先づ日本があそこで

何を得るか、日本が垂涎萬丈のものがあるわけではありません。石油がありますが、絶対にペルシヤ灣には出ないのであります。あそここの石油は灰分が多うございまして、ガソリンにはあまり適當して居らないで、艦隊燃料だけであります。それでイギリスの地中海艦隊の燃料になつて居るのです。ですからこれを將來こちらへ持つて來るといふには、蘭印の石油を取つた上からは、あまり金をかけ過ぎます。産出量もイランの量と比べたら非常に逕庭があります。金をかける程のことではないのであります。ですからあそこに日本が媚態をつかつて何を得るかといふ問題は、今後皆さんも十分御研究下さつたら、吾々もその際には意見を發表したいと思つて居ります。そんな具合でありますから、將來貿易が再開される場合には、二つの假定があります。あそこはドイツが勝ちましたも、イギリスが勝ちましたも、急激に吾々は普通には商賣が再開するとは考へられませんが、よく行つて精々戦前並ぢやないかと思ひます。日本の織物は七五%位になつて居りますから、これ以上ふえても精々一〇%位が關の山ぢやないかと思ひます。あそここの物産は御承知の通り運賃關係を除いても、コストそのものが非常に高いのです。少くともあそここの貿易が再開せられるに當りまして、やはり平常の取引で、あそここの物は出來るだけ安く買はうぢやないか、同時に賣るものも從來通り取れるだけ取る、かういふのが私は妥當ではないかと思つて居ります。

津吉氏 大體東亞共榮圈が出來たら、こちらから買うといふ事はないかと思ひます。

濱崎氏 ドイツが勝ちましたら、あそこを通じて貿易が始まると思ひます。

津吉氏 第三の問題は、一番考へなければならぬと思ひますが、この前の最近歸朝者歡迎會の時、南郷さんが非常に強調されて居りましたが、その邊でその問題に移つたらどうでせう。

奥野氏 さつき金子さんの御説明のやうに、公表出来ないやうな事情があつた。そこで政治的なものですが、東京で承つた時にも、決して無駄でない、さうして樞軸側が勝つた場合は、相当利用出来るのでないかといふ話です。金子さんからは、一應イラクの問題について、戦後まで留保されてゐると承つて居るのです。さう致しますと、一應過去の問題であるが、決してそれで全部消滅したわけでないやうに、私は諒解致しますが、大體さういふ特殊な政治的な意味のあるものでございましたら、これは今申上げても仕方ないのですが、當時のその詳しいことは固よりお願ひ致しませんが、さういふ發表出来ないことがあるからといふことが分つて居りましたならば、吾々はそんなに苦勞もしなかつたと思ひます。又組合に於きましても、全般にもう一寸變つた行き方があつたのぢやないか、もう一寸紛糾を避け得られたのぢやないかと思はれますし、將來に於きましても、政治的意味があつて、樞軸が勝てば、又三菱さんの犠牲も芽が出る、枯木に花が咲くといふやうなことになつて來ますと、非常に又問題がこんがらがつて來まして、吾々としては、さういふ政治的な特殊な意味があるとしたら、御辭退しなければならぬといふことになりましますからこれは先の話であります。將來貿易再開の場合に又政治的云々といふことがありましたならば、今度は固より内容の御説明はいゝのであります。とにかく特別なものであるから、お前等遠慮せよ、さういふことをしていただきますと、無駄な骨を折らないで済むのでないかと思ひます。

大島居常務理事 よく承つて置きます。こゝに熊谷所長も居られますから。

大田氏 損だとか何んとかいふ問題は、戦争がすんでから、國と國との損害賠償といふやうなことがありますから、その時にかたがつくのではありませんか。

熊谷所長 政治關係ですけれども、當時外務省と交渉したのですが、とにかく國交上この契約は認めて行かうぢやないかといふ外務省あたりの意見だつたのです。その内容は私は詳しいことは知らないのですけれども、この契約をしたために、日本に對して、これだけの權益を與へるといふやうな、さういふ具體的のものでなからうと思ふのです。當時日本としては四面楚歌で、薬でも掴みたいやうな國際情勢のもとにあつた關係で、少しでもまア日本に對して好意をもつてくれるやうな國を作りたといふことで骨を折つて居つたわけで、たゞ漠然と仲好くして行くために契約をやつて行つた方がいゝのぢやないかといふ軽い意味の氣持ちやなかつたかと、吾々は想像して居るのです。

大田氏 大體今までの成行きは、一應聞いたといふことになるわけです。今申上げたやうに、このジャワズなるものが、商賣にひつかゝるといふやうなものは、當然今後國と國との問題になつて來ます。或は損害賠償といふやうな問題になつて來ます。商賣そのものとしては、イラクに對しては萬事ご破算といふことになつて來ます。それで今後貿易が再開された場合には、みんな同じものでスタートしてゆく事に當然なるのでせうな。そこへ何ものかが残つて來ると、この問題は又やゝこしくなります。

今度の統制にしましても、今度の問題の輸出入額は將來の實績の基準にしないといふ建前をとつて居る關係上、イラクの貿易再開の上はどうするといふと、先づかういふことは一應ご破算になると、さういふ考へ方がいゝのではな

いでせうか。

大島居常務理事 これは私等が言ふことでないか知れませんが、貿易會が出來ますから、貿易會できめる問題であると思ひますから、熊谷さんによく聞いて置いていただき、要するに再開される場合には、もう一遍御相談

されることとせうが、今日は貿易會の會長が聽いて戴いたらよいと思ひますが……。

熊谷所長 私の考へでは三菱商事の取引の問題は、あの取引に關聯した色々な善後處置をやりましたが、あれはあの取引だけの事と考へて居ります。

小林氏 今度の統制も、一年間であつたからあれも當然エキセプショナルなものでありませう。

熊谷所長 吾々としては寧ろかういふ契約をしたが、これをどうするかといふことで、寧ろ善後處置として考へたわけなんで、初めから話を聞いて居れば、或は別の形の取引になつたのぢやないかと考へて居ります。ですから今後あゝいふ風になるかどうかといふことについては、私だけの考へですけれども、又考へ直すといふことになるのぢやないかと思ひます。

大島居常務理事 結局あれは平たい言葉で言へば、実績とかいふことにはせないと云ふ事に考へて居ればいゝと思ひます。

大田氏 僕は斯う云ふ時代になつたから、あれは一應解消したが、色々後に残された問題は、今後平和になつた場合は、國と國との損害賠償や何かの色々の問題になつて現れるものと思ふのです。それでそれは別問題として貿易そのものは新しい統制によつて見て行くんだと確信して居るのです。又さうでなければならぬ。かういふ風と思ふのです。この點を一つ銘記していたゞきたいのです。大體さういふ考へになるのでせうな。

熊谷所長 これは全般的な問題です。

大島居常務理事 一つのことか分りませんが、イラクが歐亞連絡地點として活躍する時代が間もなく來るといふ方

が多いのですが、さういふ場合には私の考へでは、今度お歸りになつた方は徵用される方があるのぢやないかと思ひます。又その覺悟をなさつて居られる方もあると思ひます。又他面イラクといふ國は、東亞共榮圈が出來れば貿易上では問題にならない國ではありませうが、ドイツと手を握つて色々連絡をして居る間は、何かのゼスチエアで、綿布を賣つてやるとか何んとかあるだらうと思はれます。それで將來の問題に付てはこゝで伺ふこともむづかしい問題であります。色々考へ置きを願ひまして、若しかういふことが實現した時に、又すぐ御相談をしたり、或は研究の形式でお集り願つたりすることがあると思ひますので、お暇／＼に考へていたゞいて置いたら結構だと思ひます。大體最前からお話で、殆ど盡きて居るやうにも存じますが……。

大田氏 たゞ吾々はイラクに付て非常に心配して居るのは、印度品が非常に行くのぢやないかと思ふのです。

印度品は今までイラクでどういふ位置を占めて居つたのでせうか。

平野氏(服部商店) 私共の居ります時には、印度の綿布は、微々たるものでありましたが最近東京での話では、印度綿布は東アフリカに伸びて居つたと言はれて居りましたけれども、イラクに關する限り、印度からは一般の粗布類捺染物も全然はいつて居りません。然し近い距離にもありますし、將來はどうか判りませんが、私共の引揚當時は大きな力はありませんでした。引揚當時印度のオツファを見て居りまして、近いものは全然なかつたやうに思ひます。將來に於ては、印度紡績が恐らく出て來るでらうと思つて居ります。

奥野氏 私共の居ります當時は、戰爭始まつて以來軍需品に多忙であつたのと、もう一つ日本の綿布も非常に大きなストックがあり、市場の相場が日本の市場より非常に安かつた。相場的に合はなかつたといふことも、一つの

原因であります。丁度五月初めの時に、日本の商品とは二割位下廻つて居りまして、その後日本の船も廻らなくなつて日本の商品が上廻つたといふことであります。それまでイラクの市場は非常に低位にあつたのであります。さういふことが原因して居ると思ひます。とにかくあの國が戦争が始まりましたから、輸入制限もなく、爲替管理も全然なかつた關係上、市場商品は非常に多かつたと思ひます。

大島居常務理事 それちや時間も迫つて來ましたから、先程申上げました通り、イランからお歸りになつた三浦さんと、栗村さんがお出でになつて居りますから、何か栗村さんからお聞きしまして、若し御質問でもあればお聞き下されば結構と存じます。私の今まで考へて居りますことは、今までイランに於ては國營會社をこしらへて居つた關係上、日本から輸出されて居つた方は非常に少かつた爲に、やつて居られる方は非常に關心をもつて居られますけれども、大部分の方は無關心のやうに思つて居りますが、貿易再開の際にはイラクとイランとは、殆ど同時に出來て來るだらうと思ひますが、今のイランの政府が、現在のまゝ繼續すれば同じやうな調子でやるのか、さういふ風なことを多少考へて置かなければならぬと思つて居ります。栗村さん何かさういふ風なことでお話願へませんか。

栗村氏(三菱商事) 何か具體的に御質問願ひましたら都合がいゝのですが……。

大島居常務理事 何故イラン向けの輸出業者が少かつたのですか。隣のイラクには多かつたのですが。

栗村氏 イランの貿易が開始されましたのは非常に日が浅いのでありまして、三菱商事が参りましたのは一九三三年で、日本の商社が出來ましたのはそれが嚆矢でありまして、次いで三井さんが來られました。あそこの國の貿易そのものが貿易管理等で、非常に取引が複雑でありますために、取扱商品が特種なものでありまして、御承知のや

うにあそこへ吾々が大きな關心をもちましたのは實は阿片の輸入といふことが大きな目的であります。それ以外にあそこから持つて参りましたものは、棉花とか、ゴムとかいふものもございましたけれども、大して大きな數量もなく又日本が買ひ得る商品は非常に少いのであります。これまでにやりました主な取引といふものは、大部分阿片に依存して居ります關係上、日本商社の數も少く、取扱ひました商品のバラエチーが少かつたのであります。

大島居常務理事 阿片はやはりペーターの對象になつたのですか。

栗村氏 さうです。ドイツ並にソ聯は一九三三年に特別協定を作つて居ります。ソヴィエツトはイランと地続きでありますので、どうしてもソ聯の經濟勢力といふものは強大でありまして、又イランと致しましては、今でこそ南北に通じて居る鐵道がありますけれども、當時は鐵道がありませんで、南方へ輸送する機關も不便であり、どうしてもソ聯の方に賣らなければならぬ。例へば北方で出來ますものは小麥とか、米は割合よく出來るのでありまして、その外に向ふは雨が降りまして氣候が割合にいゝものでありますから、畜類が非常に多いのであります。驢馬だとか或は牛、馬とかは、大部分が北方に飼育されて居ります。かういふものに對しては、ソ聯は非常に大きな役割をもつて居ります。然るにドイツに於ては政治的勢力は少いものでありますから、初めは文化的意味において、經濟力を養つて來たのであります。文化的の槍石をして居ります。さうして段々勢力を扶植致しまして、戦前におきましては、政府のアドバイザーなどはドイツが獨りで占めて居りました。かうして各國の貿易が進展して來ましたが、その主なものは、ソ聯からは綿布と鐵道のレール、多少機械類がはいつて居ります。一方ドイツからはいつて來るものは、非常に種類が多いのでありまして、主として従來工業機械、機關車、貨車、化學藥品、例へばイランにあります藥は、

大部分はバイエルのものであります。吾々の消費して居ります文房具、化粧品類は、大部分ドイツ品であります。さういふ關係で日本の貿易といふものは、兩國の關係によつて非常に大きな影響をうけた。例へばソ聯とイランとが背中合せになつて居りました時には、日本の貿易の機會は非常に多くありまして、ドイツも同様でありまして、つまり彼等の動向といふものが日本と逆に始終動いて居つたのであります。たゞ吾々として一つの大きなハンチンキャツプがありましたのは、ドイツはテクニカル・アドバタイザーといふものがありまして、貿易政策も政治的勢力が大抵動機になつて居りまして、吾々日本の貿易は、さういふ政治的動機をもつて居りませんから、非常に困難でありました。又彼等の貿易政策は、一遍は生産物を買入れるといふことで、日本とは大分行き方が違つて居ります。それで彼等が積極的に立廻つて居ります時には、餘程機敏に立廻りませんと、買付けが出来ないといふことがあり得るのであります。

森田常務理事 英國の勢力といふものは……。

栗村氏 英國の勢力はないことはありませんが、積極的にイランの市場を開拓しやうといふ野心はないのであります。その點ドイツ、ソ聯とは大分行き方が違ふのであります。例へば英國では英領印度の貿易があるので、たゞ英國としてはソ聯が経済的に勢力を得て参りましたり、或はドイツの勢力が非常に増大致しまして、勢力を扶植致しますことは、何れも英國としては困るので、従つてソ聯が非常に経済的勢力が増大致しますと、英國はそれを驅逐するといふのが、本來の政策でありました。ベルシヤの政策をみますと、半分以上よりソ聯又はドイツの商品が、はいつて來ないやうな政策でありました。で、イラン政府はあそこで獨立して居りましたのも、一方に於て英國の勢力が殖

し、一方に於てソ聯の勢力を利用して均衡を保つて來たのであります。兩方の勢力を驅逐したいといふのは、イランの豫てからの念願でありますから、これにはドイツの外はないだらうといふので、寧ろドイツの経済的進出を歓迎したやうに考へられるのであります。所が生憎ドイツの経済的進出が禍ひ致しまして、今度のイランの戦争といふものは、あそこに居りますドイツ人の撤退を表明し理由として、これが禍ひして滅亡したやうな結果になりました。

大島居常務理事 イランとイラクに住んで居る人は全然一緒にならないものでせうか。

栗村氏 大分違ひます。紀元前二世紀頃に、アラブが征服致しまして、今のベルシヤが出来たのであります。それから回教徒になつたのであります。アラブの血を受けて居る者が現に非常に澤山居るのであります。イランは非常におとなしい。寧ろ平均して申上げると、イランの方が教養が高いのぢやないかと思ひます。たゞイランに就きまして、吾々向ふに居りました者の一番關心事は、イラクとイランとが大分違ふといふ點があります。それはイラクは、もと／＼英國の勢力下にありまして、イランは獨立國でありましたし、石油はイラクと違ひまして、イランの石油は南方に出て居ります。又イランの石油は年に一千萬噸以上輸出して居ります。その他に最近あの附近に大きな油田が発見されました。ユシールといふ大きな港とマレタリツプといふ港がありますが、こゝに大きな石油會社を建設する目論見があります。新しく発見されましたガツタラン油田から鋪裝道路が出来て居ります。この石油といふ問題を主に考へましても、獨立國といふ點から考へましても、イラクとイランは大に違ひます。又イランなるものが、ソ聯とアフガニスタンを隔て、印度の間に位する地理的關係からも、違つて居るやうに思ふのです。今度の戦争がどういふやうに終結して行きますかによつて、イランの政治的動向も違つて來ると思ひますが、假にあそこを下

イツが征服したと致しましたならば、東西交通路が開けたとしても、あまり日本は経済的獲得はないのぢやないかと思ひます。と申しますのは、あそこの物資はヨーロッパの方へ利用されるのが多いのであります。日本に利用出来るのは少いのぢやないかと思ひます。それで吾々経済人として見ました時には、寧ろベルシヤといふものが、英國の勢力にもはいらす、普通りの獨立國として置いて貰つた方がよいのぢやないかと思ひます。それは丁度東の方から日本の勢力、北からソ聯の勢力、西からドイツの勢力といふものをあそで引受けまして、緩衝地帯として置いて貰つた方が經濟的にも政治的にも工合がよいのであります。獨立國としての貿易は、日本に非常によいと思ひますし、又政治的にも超東亞共榮圏といふものが將來起るとしたならば、あそこは獨立國であつた方が、日本に取つて都合がよろしいと思ひます。現在に於きましては、イランは色々な法規を以て貿易を禁じてゐるが、かういふ法規は漸次廢止せられる趨勢にあると思はれます。現に英國があそこへはいつて、大分法律を變更して、爲替管理をしたりいろ／＼の事をして居りますが、若しあそこが獨立國として存続せられるならば、既往通りの取引が出来るといふことが申上げられるのでないかと思ひます。然らば吾々はかういふ方法で取引をやつたらよいかといふ問題になります。それは一種のバーター生産取引協定を締結した方が、うまく行くだらうと思ひます。それはドイツやソ聯と同じやうに、一遍に向ふの物資を澤山取つて來るといふことが必要であります。無論戦後のことでもありますから、あそこの貨幣は問題にならないと思ひますが、あそこの貨幣は非常に不安定であります。それで貨幣を媒介とした取引は不安であります。言換へますと、物々交換であります。又假りにいろ／＼の法規が作られましても、バーター制度ならば、法規に牴觸しないといふ點であります。それから最後に、この協定を締結致しますことによりまして、官廳方面から特別の御授

助を仰ぐことにしていただきたいと思ひます。かういふ色々な點から致しまして、列國の眞似をするわけではありませんが、さういふ方法でやつた方がうまく行くのでないかと思ひます。たゞあそこは商業道德が非常に悪いのです。一例を申しますと、吾々が二、三年前に綿布の商賣をやりましたが、その當時の國立銀行の社長のホスロビーといふ人が署名したのであります。所が契約をして一週間もしたら、あの契約を破棄すると言ふのです。何故破棄するかと言ふと、當時獎勵金を出すことになつてゐたのでこの獎勵金を取るためその契約を破棄すると言ふのであります。バーセンターは三%でありましたから、そんな馬鹿なことはないと言ひましたが、あそこは政府相手の喧嘩では到底勝てないのであります。結局僅かなバーセンターで、ともかくも契約を實行して貰ひましたが、ベルシヤで得られるシグネチアールでは國立銀行の社長のものは最高であり、それ以上のシグネチアールを貰へないに拘らず、そのシグネチアールがひつくり返るのであります。私が當時本店に對しまして、その紙片を一枚つけまして、この通りシグネチアールを貰つたのだが、再検討をする必要があるのぢやないかといふことを附加へましたが、それほど商取引は悪いのであります。

大島居常務理事 どうもありがたうございました。それちや時間も大變遅くなりましたので、この邊で閉會することに致します。最初にも申し上げました様に今後共貿易研究の事は、引き続き日本貿易會でやる事と存じますので、此の上共皆様の御連絡御援助を御願ひ致しまして閉會の言葉と致します。

(終り)

419
330

「第一回對イラン並にイラク貿易研究會速記録」

昭和十七年五月一日印刷
昭和十七年五月十日發行

(非賣品)

東京市日本橋區通一丁目九
(白木屋七階)

發行人 大 島 居 彦 司

印刷人 白 橋 龍 夫

印刷所 東京市京橋區西八丁堀四ノ四
白 橋 印 刷 所

東京市日本橋區通一丁目九(白木屋七階)

發行所 日本歐阿近東輸出入組合聯合會

終

